

産業建設常任委員会報告書

議長	事務局長	次長	書記
			

会議日時	令和3年4月20日(火) 午前9時30分～午前12時			
会議場所	○議員控室 ☒ 委員会室 ○議会図書室 ○その他()			
出席者数	委員 5名のうち出席者 5名			
出席委員	委員長	林 健三	委員	吉村 アツ子
	副委員長	槇野 章	委員	下元 昇
	委員	酒井 祥成		
説明者	副町長	森 武士	建設課	課長 竹内 幸喜
	文化的施設 整備推進室	政策監 大元 学	農林水産課 (林業振興室)	課長 池上 康一
		室長 大河原信子		室長 山本 英明
	生涯学習課	課長 林 瑞穂		主幹 津野 史司
		副課長 味元伸二郎		
傍聴者	議員	橋本 章央	高知新聞	小林 司
付議事件	1. 文化的施設整備事業について			
	2. 四万十町森林組合不適切事務報道について			
	3. 付帯決議に対する対応について			
	①強い農業・担い手づくり総合支援事業（JAニラ集出荷場整備）			
	②畜産競争力強化整備事業（四国デュロックファーム）			
	③木材加工流通施設整備事業（高幡木材センター新工場建設）			
審査・調査	1. 文化的施設整備事業について			
	事業費は約15億6千万円。JR線路山側に擁壁補強工事が必要であり、周辺整備工事費は未定である。			
	また、執行部に対し、町民から建設反対の嘆願書が出ており、委員から総務・教育民生・産業建設連合で再度話し合いをしたらどうかと意見があった。			
	2. 四万十町森林組合不適切事務報道について			
	執行部より森林組合に対し、業務改善計画の提出を求めている。			
	3. 付帯決議に対する対応について			
	①今回の事業については、中止すると説明あり。			
	②県単（大規模畜産施設整備事業）と国庫（畜産クラスター事業・八千数）の			
	組み合わせで実施予定である。			

②午前 11 時より、現地で理事から工場の中身、工事内容の説明があり、東大奈路の墓地所は高幡木材センターの所有地になっており、相互の話し合いの結果、条件付きで個人に譲渡しているとの事。皮はぎ機・製材機械は、すべて建屋内に納まる設計にしており、外部への騒音を最大限減少させる対策を講じている。

また、建物敷地北西側には、H 鋼による防音壁を設置する予定であると説明あり。

反对意見

なし

報 告 日

令和3年4月27日(火)

委員長署名

林 健

林